



宇久中だより2018

佐世保市立宇久中学校 学校通信
(平成31年2月3号)
文責 校長 田雑 健
平成31年2月15日(金)発行

学校教育目標 : ふるさとを愛し、主体的に学習し、自らの判断で正しく行動できる生徒
めざす生徒像 : 素直で心豊かな生徒・自ら考え、主体的に学ぶ生徒・強くたくましい生徒
宇久中生徒の5励行 : 心のこもったあいさつをする 授業に集中する 生徒会活動や部活動に励む
大きな声で校歌を歌う 清掃活動に力を入れる

「待ち構える」？

本紙1月3号で「行く」「逃げる」「去る」という言葉が実感をもって響いてくると述べましたが、まさにその通りで、1月はあっという間に「行って」しまい、2月も早中旬を迎えました。油断していると「逃げ」去ってしまいそうです。こうなると「逃げないで～」と願うより、むしろ「待ち構えて」やるべきことをどんどんさばいていく方向に気持ちを切り替えたほうがよさそうです。

特に3年生にとっては入試も近づき、不安な心持になることもあるでしょう。

不安を取り除くには準備しかありません。もちろん人の心の問題ですから、100%そうすればOKとも言い切れませんが、少なくとも何もせずに「心配だ、不安だ」と言っているよりはよほど建設的です。また、そうした姿勢で取り組んでいれば周囲も何かと手助けしやすくなります。

『備えあれば憂いなし』とも言います。残り少なくなってきたこの2月を充実した気持ちで乗り切れるよう期待しています。

インフルエンザに注意

- 1 「うがい、手洗い、マスク着用」を実践すること
- 2 せきエチケットを守ること
- 3 「早寝、早起き、朝ご飯」の基本的な生活リズムを守り、体力の維持・向上に努めること



こんなところだよ、宇久島は

8日(金)、2年生と道德の勉強をしました。突然お邪魔しての授業だったので、2年生の皆さんびっくりしたでしょう。すいませんでしたね。

さて、内容はというと「島から緊急に避難するとしたら」というところから始まり、今なお故郷の島に帰ることができない、自由に行き来することのできない北方領土出身の方々の話に進みました。その中で「故郷の思い出が薄れていくことが心配、寂しい」ということから、「宇久島はこんなところだよ」と紹介する短い文章を書いてもらいました。そして、最後に「ばあちゃんのしべとろ」という絵本をほんの少し紹介して、1時間の授業を終えました。戸惑うこともあったでしょうが、9名ともよく頑張ってくれました。ありがとう。

・・・「宇久島はこんなところだよ」・・・



○海がきれい ○空気が澄んでいる ○歴史がある ○たくさんの伝統がある ○行事が多い ○島民のみんなで触れ合える ○みんながつながっている ○みんな親切で優しい

○人が温かい ○小中高の人の仲が良い
○魚がたくさんとれる ○かんころもちが有名
○とってもいい島

1月～3月の指針

将来の自分を見据える ―志を新たに―

○体験授業、入試、卒業式、修了式 など

2月12日（火） 学校開放日並びに中学校説明 会へご参加いただき ありがとうございました。



2月・3月の行事予定

15日（金） 第4回定期テスト
18, 19日 本日からスタートしました。
土日をはさんで、3日間第4
回定期テストを行います。
計画的な学習を期待していま
す。ご家庭でもお声かけいた
ただければ幸いです。
なお、部活動
は休みに入っ
ています。



18日（月） 学校保健委員会
19：30～20：15
宇久中学校図書室にて
関係の皆様にはご案内を差し
上げたとおりです。夜の集ま
りで恐縮ですが、よろしくお
願いいたします。

3月1日（金） 宇久高校卒業式

6日、7日 長崎県公立高校一般入試

14日（木） 本校第72回卒業証書授与式

長崎県の未来を創る 「ふるさと教育」応援フォーラム

先週5日（火）、県庁で開催された県教委主催の「長崎県の未来を創る『ふるさと教育』応援フォーラム」に出席してきました。1階の大会議室がほぼ満席で、300名近い参加があったと聞きました。

はじめに「知事講話」とあったので、知事の意を受けて、担当部局の方が代わって話をされるのだろうと思っていたら、中村知事ご自身が登壇されました。資料を用いて約1時間、「特に若年層の県外流出を食い止めたい」という熱い思いを語られました。資料を駆使し、よどみなく、しかもメリハリをつけた話ぶりは圧巻でした。根底にある長崎県の活力を維持しなくてはならないという強い危機感をひしひしと感じました。

その後は実際に行われている「ふるさと教育」実践事例の紹介、そして講演と続きました。

実践事例として、地域の商工会と学校との共同事業の様子や、コミュニティスクールとして学校・地域、そして行政が一体となって多くの事業に取り組んでいる様子が紹介されました。

本校での今後の実践に生かしていきたいと思える内容もありましたので、来年度少しでも形あるものにできればと思っています。

南島原市セミナリヨ現代版画展

天正遣欧使節が学んだセミナリヨやコレジヨが置かれた土地であり、銅版画技術発祥の地である南島原市では、『歴史と文化のあふれるまちづくり』を目指し、毎年「南島原市セミナリヨ現代版画展版画公募展」を開催しています。

今回、本校から応募したところ、めでたく特選、入選することができました。くわしくは後日お知らせしたいと思います。

